

SDGs 11・17

総合的な学習の時間「倉永ふるさと再発見」指導計画（16時間）

5年

二 学 期 (16)	単元「倉永ふるさと再発見」(23時間) ねらい ◎校区の史跡の歴史や働く人の思いや願いについて調べ、社会福祉協議会の人たちの話を聞くことを通して、自分たちの校区を住みやすい街にする活動を考え、取り組むことができる。		
	つかず	1 倉永校区の素晴らしい所(人・もの)について話し合う。	2
	追究する	2 倉永校区の史跡や校区にある店について調べたり、校区社会福祉協議会の方の話を聞いたりする。 (1) GTとともに倉永校区にある史跡(いぼ観音、諏訪神社、法雲寺、龍山書院、甘木山古墳など)を巡り、それらの歴史について学習する。	4
		(2) 校区の社会福祉協議会の方から校区の実態(一人暮らしの高齢者、校区の環境)などについて話を聞く。	3
生かす	3 自分たちが校区を住みやすい街にするための活動に取り組み、学習で学んだことを発表する。 (1) 住みやすい街にするために環境ポスターをかいたり、一人暮らしの高齢者のためにカレンダーをつくらせたりする。 (2) 調べて分かったことをもとに倉永カルタを作る。(3) 社会福祉協議会の方とポスター貼りをしたり、カレンダーを届けたりする。 (3) お世話になった方々を招き、学習で学んだことをプレゼンテーションや寸劇にして発表したり、カルタ遊びをしたりする。	3 2 2	